

多様な人とかかわる中で、自他のよさを認め合い、協調して学び、新たな自分を発見できる子どもの育成

学校通信 ひがしやま 第71号	発行日 令和7年1月8日(水) 発行者 別府市立東山幼稚園 別府市立東山小学校 別府市立東山中学校 校(園)長 谷川 芳明
----------------------------------	---

○始業式でのあいさつ (1/8)。

冒頭での「つかみ」の話を2つ。先ほど中学生から「明けましておめでとうございます」と言われて、うれしかったです。ところで「明けましておめでとう」はいつまで言うあいさつ？信号の赤の位置はどこ？左端？右端？調べてみてごらん(校長先生は知ってるけど)。自分で調べることの習慣化、何事にも理由があること。(それが腹に落ちると一生もの)

①意外と短い3学期。中学3年生は卒業式が3月7日(金)。つまり、あと2か月。進級する皆さんは、4月からの新しい「自分」にバトンタッチする準備が必要。そこで、この一年を振り返ってほしい。勉強やスポーツなどで、足りなかったと思うことは補う。得意なことは、さらに伸びてほしい。②勉強や進路などで悩んでいること、困ったことがあったら、一人で抱え込まずに、担任先生、保健室の先生、SCの小野先生(校長でもよい)に遠慮なく相談すること。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

○見守りサポーターさんから聞いたこと。

毎週月曜日「放課後学習サポート」で、保護者有志(見守りサポーター)の皆さんが、宿題や学校が用意したプリントに取り組む小学生(希望者)を支援しています。先日、見守りサポーターさんに「子どもたちの様子をみて、何か感じることはありませんか」とお尋ねしましたら、「(児童が)同じ問題で、つまづくことに気がついた。本人もそれに気づいたことがあった」と。習ったことがどれだけ定着しているか、振り返りの機会は大切です。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

○児童生徒用トイレについて。

本校の児童生徒の個室便器は、男女とも洋式1基、和式1基となっています。低学年では和式の利用が少なく、洋式に並ぶ傾向があるとの担任からの報告や先般の文化祭時、来校した方々には、杖を利用される高齢者の方が散見されたこと。児童生徒数が開校以来、最多となり、今後も増加が見込まれることも鑑み、便器を洋式に転換します。工事時期は未定ですが、工事申請書が市教委に受理されたことから、お知らせします。なお、和式便器は校内及び体育館にもあります。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

○中学校の校時表の変更について。

小学部と同様に、中学部は今年1月20日(月)から月曜日を5時間に変更します。これは文部科学省が示した標準授業時数を大幅に超える実態について、適正化を図るために、国の通達等により、別府市教委が判断したものです。次年度からは、市内全校で授業時数削減を開始します。本校は他校の取組も参考に、試行します。